

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み		
団体等育成支援事業（福祉政策課）		地域福祉活動の担い手となる人材の発掘・育成するとともに、地域福祉の増進をめざし地域福祉活動を行う社会福祉団体に対し支援を行い、地域福祉の向上を図る。			指標	総計の現状値	R6実績値	各種社会福祉団体の活動方針・目的の実現に向けた活動への助成・支援により、団体活動がより活発化し、さらなる地域福祉の増進につながっている。	社会福祉事業を実施する各種団体の中でも、公共性が高く、継続的な活動を行うことにより成果が期待できるものであることから、引き続き、各団体の活動について支援する。		
	総合計画の位置づけ			地域活動やボランティア活動への参加者が増えたと思う市民の割合			35.4%			34.4%	
	基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			個別援助（見守り友愛訪問）活動					11,454	10,580
	個別目標	誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち									
個別目標の方向性	地域交流拠点となる場づくりと地域福祉に関わる団体への活動支援を行います				R5決算額	3,580	3,313				
		R6決算見込額	3,580	3,313							
		R7予算額	3,580	3,411							
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み		
ふれあいバス運行事業		高齢者や身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、妊産婦、乳幼児連れの人等の社会参加の促進を図る。60歳以上の高齢者、身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳、療育手帳保持者、妊産婦、乳幼児連れの人及びその介添え者を対象に社会参加促進のため、総合福祉センターを起点として、市内の公共施設等を循環する乗合バスを南回り・北回り・中回りそれぞれ1日5便ずつ運行している。			指標	総計の現状値	R6実績値	利用対象者である高齢者や身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、妊産婦、乳幼児連れの人等の市内公共施設等への移動手段として、利用されており、社会参加を促進している。  令和6年4月から平日だけでなく、土曜日の運行を開始。利用人数は増加傾向である。	利用者のニーズは多種多様であるが、利用者の安全確保を第一に、随時運行ルートやタイムスケジュールの見直しなどを検討する必要がある。		
	総合計画の位置づけ			要介護認定を受けていない高齢者の割合			80.2%			79.2%	
	基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			介護予防事業への参加人数					5,818人	7,085人
	個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち									
個別目標の方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します				R5決算額	18,747	18,747				
		R6決算見込額	28,563	22,288							
		R7予算額	31,473	24,486							
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み		
日常生活自立支援事業		知的障がい、認知症、精神障がいなどにより判断能力が十分でない方のために、福祉サービスを利用する際の援助や日常的な金銭管理の援助などを行い、地域で自立した生活を送ることができるよう支援する。社会福祉協議会が実施する日常生活自立支援事業に対し補助金による支援を行う。			指標	総計の現状値	R6実績値	日常生活を営む上で必要となる事項について、自己判断のみでは困難である知的障がい者、認知症高齢者、精神障がい者などが契約によりサービスを利用することにより、住み慣れた地域で生活を継続することが可能となっている。	市民のニーズに対応するため、支援を必要とする方が確実に支援を受けることができるよう、支援員の確保など市の継続支援が必要である。		
	総合計画の位置づけ			福祉サービスに関する相談件数			4,970			4,000	
	基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			多機関連携による支援件数					0	0
	個別目標	誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち									
個別目標の方向性	制度の狭間にある課題や複合化する福祉課題に分野横断的に対応する体制づくりを進めます				R5決算額	11,350	11,350				
		R6決算見込額	11,809	11,809							
		R7予算額	26,528	26,528							
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み		
小地域ネットワーク活動事業		日常生活を行う上で援護が必要な地域の高齢者、障がい（児）者及び子育て中の親子等に対し、市内小学校区の小地域において近隣住民によるネットワークを構築し、支援・連携により日常的サービスや在宅福祉サービスの提供など、援護が必要な人が在宅で安心して暮らせる地域社会の実現をめざす。地域の高齢者、障がい（児）者及び子育て中の親子等の援護を必要とする人が孤立することなく生活できるよう、地区福祉委員会を中心として近隣住民等の参加協力を積極的に行う。地区福祉委員会が中心となって近隣住民等の参加協力を積極的に行う。地区福祉委員会が中心となって近隣住民等の参加協力を積極的に行う。地区福祉委員会が中心となって近隣住民等の参加協力を積極的に行う。			指標	総計の現状値	R6実績値	小地域ネットワーク活動により、地域の高齢者、障がい（児）者及び子育て中の親子等の援護を必要とする人が、地域で孤立することなく地域との関わりを持ちながら安心して生活できるようになり、地域住民同士のつながりの構築に寄与し、地域住民の参加と協力による地域社会づくりに効果がある。	地区ごとに活動量に差があり、社会福祉協議会を通して各地区の活動を引き続き支援していく必要がある。		
	総合計画の位置づけ			地域活動やボランティア活動への参加者が増えたと思う市民の割合			35.4%			34.4%	
	基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			個別援助（見守り友愛訪問）活動					11,454	10,580
	個別目標	誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち									
個別目標の方向性	地域交流拠点となる場づくりと地域福祉に関わる団体への活動支援を行います				R5決算額	4,978	0				
		R6決算見込額	4,978	0							
		R7予算額	5,136	0							
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み		
地域ボランティア活動事業		地域福祉の担い手である住民のボランティア活動を育成・支援するとともに、ボランティア派遣のコーディネートを行うボランティアセンターを設置する社会福祉協議会へ補助金による支援を行う。ボランティアセンターの事業内容は、ボランティアに関する相談やニーズ調整を行い、ボランティアの人材育成・確保に向け、ボランティア養成講座や小学生を対象としたボランティア体験学習、現在活動中のボランティアに対する研修会等を実施する。市民にボランティア活動について啓発を行うため、ボランティア情報誌を発行する。			指標	総計の現状値	R6実績値	市民活動やボランティア活動に関心が向けられる中、ボランティアを育成し、ニーズに応じたボランティアの派遣を行っている。  また、ボランティアの受付・派遣等を行う災害ボランティアセンターを設置し、随時フォローアップ研修を実施している。	多様化する福祉課題と高まるボランティア活動への期待に応えるため、ボランティア活動の啓発や人材育成等を積極的に行っていく必要がある。  引き続きボランティアを活用した地域福祉推進を担う社会福祉協議会へ補助金による支援を行う。		
	総合計画の位置づけ			地域の中で人の繋がりが増えたと思う市民の割合			34%			30.7%	
	基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			コミュニケーションソーシャルワーカー相談件数					3,147	3,389
	個別目標	誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち									
個別目標の方向性	地域福祉への市民理解を深めるため地域福祉活動を経験できる機会の充実を継続推進します				R5決算額	6,587	6,587				
		R6決算見込額	5,350	5,350							
		R7予算額	6,224	6,224							
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み		
福祉基金事業		福祉基金の運用から生じる収益を活用し、社会福祉施設の整備その他社会福祉事業の実施により地域福祉の増進を図る。社会福祉協議会が実施する介護保険における要介護4及び5で常時寝たきりの人や重度の身体障がい者で常時臥床の状態にある人に対する布巾乾燥サービス事業、70歳以上のひとり暮らし高齢者への友愛訪問事業、障がい者（児）の地車福祉事業等の事業に対し補助を行う。			指標	総計の現状値	R6実績値	地域ぐるみでの見守り体制の確立及び障がい者の福祉向上に一定寄与することができた。	高齢化が進展する中で、地域ぐるみでの見守り体制を確立するとともに、障がい者の福祉向上のために、福祉基金を有効に活用するため継続して実施していく。		
	総合計画の位置づけ			地域活動やボランティア活動への参加者が増えたと思う市民の割合			35.4%			34.4%	
	基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			個別援助（見守り友愛訪問）活動					11,454	10,580
	個別目標	誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち									
個別目標の方向性	地域交流拠点となる場づくりと地域福祉に関わる団体への活動支援を行います				R5決算額	680	0				
		R6決算見込額	680	0							
		R7予算額	680	0							

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
社会福祉協議会支援事業		社会福祉協議会が実施する社会福祉を目的とする事業、社会福祉に関する活動への地域住民の参加のための援助事業、社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成事業、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るための事業に対して補助を行い、地域福祉の増進を図る。		指標	総計の現状値	R6実績値	本市地域福祉計画と共通の「基本理念」を持ち、地域福祉における具体的な行動を実行するための地域福祉活動計画を策定している社会福祉協議会の活動への支援を行うことにより、市民、事業者、福祉団体等の協働による地域福祉の推進に寄与している。		市民ニーズに対応するため、専門資格を要する事業展開が求められており、計画的な人材確保とともに、社会福祉の向上を図るために、各種事業を精査しつつ、多様化・複雑化する福祉課題を把握し、時代に即応した事業展開が図られるよう市の支援を継続実施していく。
		地域福祉活動推進の要でもある社会福祉協議会に対し補助金による支援を行う。		地域活動やボランティア活動への参加者が増えたと思う市民の割合	35.4%	34.4%			
		基本目標 みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち		個別援助（見守り友愛訪問）活動	11,454	10,580			
		個別目標 誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち		事業費（うち市負担額）【千円】					
		R5決算額	51,751	51,751					
		R6決算見込額	57,278	57,278					
		R7予算額	66,201	66,201					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
生活困窮者自立支援事業		生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者に対して自立促進を図る。『生活保護にいたる前の段階の自立支援施策の強化を図るため、生活困窮者に対して包括的な支援を行うものであり、「自立相談支援事業」と「住居確保給付金」の支給が必須事業とされている。その他、地域の実情に応じて必要な支援を提供できるように、住居事業として「就労準備支援事業」や「一時生活支援事業」、子どもに対する「学習支援事業」、「学習改善支援事業」がある。本市においては、上記必須事業の他、一般就労が困難な者に対して日常生活の自立など、就労自立のための訓練を行なう「就労準備支援事業」、住宅喪失者に対する緊急一時的な宿泊場所の提供を行なう「一時生活支援事業」及び、生活困窮世帯の子どもに対する「学習支援事業」、家計収支の改善や家計管理能力を高めることを目的とした「家計改善支援事業」を実施し、自立促進を図る。		指標	総計の現状値	R6実績値	ひきこもり、就労困難者、家計不均衡者、多重債務者等様々な事情を抱える生活困窮者に対し、個々の事情に応じ、様々なメニューの適切な支援を実施した。		複合した課題を抱える相談者に寄り添い、課題解決に向けた支援を更に強化するため、相談技術の向上のための研修会等に積極的に参加する。
		総合計画の位置づけ		福祉サービスに関する相談件数	4,970	4,000			
		基本目標 みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち		多機関連携による支援件数	0	0			
		個別目標 誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち		事業費（うち市負担額）【千円】					
		R5決算額	22,046	5,909					
		R6決算見込額	25,176	9,719					
		R7予算額	37,720	10,423					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
地域福祉計画推進事業		誰もが住み慣れた地域社会で安心して暮らすことができるよう、地域に関するすべてのものが主役となって地域づくりを推進する。		指標	総計の現状値	R6実績値	地域福祉計画推進委員会において、年間の活動状況を報告し、地域の課題を共有し、地域福祉計画を推進した。		地域福祉計画を推進するため、引き続き地域福祉計画推進委員会を開催し、適正な進捗管理を行う。
		総合計画の位置づけ		地域の中で人の繋がりが増えたと思う市民の割合	34%	30.7%			
		基本目標 みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち		コミュニケーションソーシャルワーカー相談件数	3,147	3,389			
		個別目標 誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち		事業費（うち市負担額）【千円】					
		R5決算額	2,744	2,744					
		R6決算見込額	66	66					
		R7予算額	111	111					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
自殺対策計画推進事業		令和5年度に地域福祉計画に包含し自殺対策計画を策定。誰もが自殺に追い込まれることなく、健康で生きがいをもって暮らすことができる地域づくりをめざす。		指標	総計の現状値	R6実績値	若年層支援として、市内の中学生にSOSの出し方に関する教育、教職員対象にゲートキーパー養成研修を実施。市民対象にこころのSNS相談、こころのセルフケア等を発信するラジオ放送などを実施し、主に若年層や女性に焦点をあてた支援を実施した。		自殺対策の周知や啓発については、充足していると考えているが、SNSの相談件数については伸び悩んでいるので、来年度以降、SNS以外の適正な相談媒体への変更を検討する必要がある。
		総合計画の位置づけ		福祉サービスに関する相談件数	4,970	4,000			
		基本目標 みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち		多機関連携による支援件数	0	0			
		個別目標 誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち		事業費（うち市負担額）【千円】					
		R5決算額	1,949	0					
		R6決算見込額	2,883	0					
		R7予算額	3,202	0					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
心の生きがい促進事業		高齢者の心に感動を与え、生きがいを感じられる機会を提供し、心身の健康の維持増進を図ることを目的とする。コンサート、歩行セミナー・歩行測定会を実施。		指標	総計の現状値	R6実績値	参加者アンケートでの満足度が高く、多くの参加者に喜んでいただけた。		参加者の満足度は高く、今後も引き続き実施する。
		総合計画の位置づけ		要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2%	79.2%			
		基本目標 みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち		介護予防事業への参加人数	5,818人	7,085人			
		個別目標 高齢者が生きがいを持ち安心して健やかに暮らせるまち		事業費（うち市負担額）【千円】					
		R5決算額	9,007	0					
		R6決算見込額	9,816	0					
		R7予算額	10,262	0					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
孤独・孤立対策推進事業		交流や見守りの場、相談する機会の減少により、顕在化・深刻化している孤独・孤立の問題解決を目的とする。孤独・孤立に悩む人や高齢者、障がい者等をだれひとり取り残さない社会をめざし、民間の法を活用した新たな居場所づくりを進めるとともに、様々な分野で個々人を実施している施策を整理した冊子やポータルサイトを活用し、施策の見える化を進め、孤独・孤立に悩む方が社会とのつながりを回復できることが、個々の課題に応じたサービスにつながりやすくなることで、誰もが社会の一員として安心して暮らせるまちづくりをめざす。		指標	総計の現状値	R6実績値	各事業者がそれぞれの強みを活かしながら、特色のある居場所づくりを展開することで、さまざまな人に参加を促すことができた。また、居場所づくり事業者が一同に会し、各ブースを運営する居場所づくりフェアを開催し、普段は居場所づくり事業を利用していない市民にも居場所づくり事業の存在を周知することができた。		居場所づくり事業実施日に専門職を配置し、生活のさまざまな相談を受け付けているが、相談件数はわずかである。孤独孤立に悩む方がより相談しやすい体制を構築することが必要である。
		総合計画の位置づけ		福祉サービスに関する相談件数	4,970	4,000			
		基本目標 みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち		多機関連携による支援件数	0	0			
		個別目標 誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち		事業費（うち市負担額）【千円】					
		R5決算額	1,838	0					
		R6決算見込額	3,002	0					
		R7予算額	4,635	0					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
遺族等支援事業		戦没者遺族等への支援事業を実施することにより、福祉の増進と平和意識の高揚を図る。		指標	総計の現状値	R6実績値	遺族、関係者、その他来賓の参加のもと、毎年戦没者追悼式を実施することで、戦没者への追悼の意を捧げるとともに、平和意識の高揚を図るため戦没者追悼式を継続実施することができた。また、特別弔慰金及び特別給付金については、円滑な申請・給付に係る事務が遂行できた。		引き続き忠霊塔の適正な維持管理を行う。また、戦没者への追悼の意を捧げるとともに、平和意識の高揚を図るため戦没者追悼式を継続実施する。
		総合計画の位置づけ		地域の中で人の繋がりが増えたと思う市民の割合	34%	30.7%			
		基本目標 みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち		コミュニケーションソーシャルワーカー相談件数	3,147	3,389			
		個別目標 誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち		事業費（うち市負担額）【千円】					
		R5決算額	3,304	3,271					
		R6決算見込額	1,418	1,385					
		R7予算額	3,439	3,392					

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
老人クラブ活動支援事業		高齢者の生きがいと健康づくりに資する多様な活動・事業を推進し、高齢者の社会参加、自立支援及び健全で豊かな生活の実現をめざす老人クラブの活動に対し補助を行い、活動の育成・支援とともに明るく長寿社会の実現と保健福祉の向上を図る。 単位老人クラブ及び老人クラブ連合会の運営に対し補助金による支援を行う。		指標	総計の現状値	R6実績値	高齢化が進展する中で、会員相互の親睦と社会奉仕活動等により地域社会との交流を図るとともに、教養講座や健康増進事業の実施により、高齢者の生きがいと健康づくりを図る老人クラブ活動への助成により自主活動の一層の推進に寄与している。		加入率が減少傾向にあるため、加入者数増加に向けた支援が必要である。  加入者数の増加に向け老人クラブ活動の取組や実態等の啓発を図りながら、引き続き支援を実施する。
総合計画の位置づけ									
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2%	79.2%			
個別目標	高齢者が生きがいを持ち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】							
		R5決算額	3,919	2,032					
個別目標の方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R6決算見込額		3,594	1,731				
		R7予算額		4,175	2,316				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
福祉健康農園維持管理事業		高齢者等が上にも親しみを持つことにより心身の健康保持及び福祉の増進を図る。 用地所有者から市が借り受け、市内3か所に農園を設置し、1区画約10㎡（14区画）の農園を65歳以上の高齢者及び障がい者に1年3,600円で貸出を行う。		指標	総計の現状値	R6実績値	利用者の心身の健康保持及び福祉の増進を図ることができた。		農園利用に関するルールを守らない利用者がいる。
総合計画の位置づけ									
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2%	79.2%			
個別目標	高齢者が生きがいを持ち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】							
		R5決算額	720	286					
個別目標の方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R6決算見込額		3,713	1,009				
		R7予算額		1,941	1,287				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
在宅介護支援センター運営事業		在宅の要介護高齢者等またはその介護者に対し、在宅介護に関する総合的な相談に応じ、在宅の要介護高齢者等及びその介護者の介護に関するニーズに対応した各種の保健・福祉サービスが総合的に提供されるように関係機関との連携を図り、さらに、地域におけるセーフティネット構築を図り、もって要介護高齢者等及びその家族の福祉の向上を図る。 市内に所在する社会福祉士に委託し、次の事業を実施する。 ・在宅介護に関する総合的な相談 ・要介護高齢者等の心身の状況及びその家族等の状況等の実態把握 ・要介護高齢者等又は家族等の保健福祉サービスの利用指導等に関する受付、代わり、調整等		指標	総計の現状値	R6実績値	いきいき相談支援センター・コミュニティソーシャルワーカー業務との連携・相互補充とともに、併設施設との連携により、在宅介護に関する総合的な相談について、緊急を要する場合においても、24時間対応が可能な体制を有していることから、要援護者等への保健福祉の向上に寄与している。		いきいき相談支援センター・コミュニティソーシャルワーカーとともに、地域住民等との連携を図りつつ、地域ぐるみでの支援体制を構築しており、要援護高齢者等に対して、地域のセーフティネットを構築する上で必要不可欠な事業であるため継続実施する。
総合計画の位置づけ									
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			高齢者が安心して自分らしく暮らせるまちだと思ふ市民の割合	55.2%	60.3%			
個別目標	高齢者が生きがいを持ち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】		地域包括支援センターへの相談件数	1,555件	1,514件			
		R5決算額	1,817	1,817					
個別目標の方向性	地域包括ケアシステムの深化・推進により高齢者の自分らしい生活を支援します	R6決算見込額		1,817	1,817				
		R7予算額		1,817	1,817				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
シルバー人材センター支援事業		高齢者人口が増加するなか、高齢者の就業機会確保や社会参加を促進することが必要であり、公益社団法人泉大津市シルバー人材センターの役割も大きく、その運営を支援することによりより活力ある地域社会づくりに寄与する。 高齢者の就業機会の増大と社会参加を促進するため、公益社団法人泉大津市シルバー人材センターの運営に対し補助金による支援を行う。その他、全国シルバー人材センター協会及び大阪府シルバー人材センター協会への参加費を助成する。		指標	総計の現状値	R6実績値	臨時的、短期的又は軽易な作業をシルバー人材センターの会員に提供することができ、高齢者の就業機会の増大、社会参加の促進、生きがいづくりにつながっている。		シルバー人材センターの会員数は減少傾向であるが、高齢者の社会参加の促進、生きがいづくりに寄与している事業であり、高齢者の就労支援の観点からも、市として引き続き補助を実施する。
総合計画の位置づけ									
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2%	79.2%			
個別目標	高齢者が生きがいを持ち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】							
		R5決算額	17,862	17,862					
個別目標の方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R6決算見込額		17,862	17,862				
		R7予算額		17,862	17,862				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
生きがいと健康づくり推進事業		高齢者が健康を保持しながら生きがいを持って、地域社会の主要な構成員として役割を果たし、充実した生活を送ることができるよう高齢者に適したスポーツやレクリエーションを支援し、高齢者福祉の増進を図る。 泉大津市ゲートボール連盟、泉大津市グラウンドゴルフ連盟、泉大津市高齢者軟式野球連盟の活動に対し補助金による支援を行う。		指標	総計の現状値	R6実績値	ゲートボール、グラウンドゴルフ及び軟式野球等の普及・振興とともに、各種大会への参加において実績を残している。スポーツを通じた活発な活動を行うことで、健康増進と仲間づくり、生きがいづくり等日常生活の充実につながっていることから、活動を支援することで、高齢者福祉の向上が図られている。		会員数が減少傾向にあるため、会員数増加に向けた啓発が必要である。 健康増進、仲間づくりや生きがいづくりといった日常生活の充実に寄与している事業であり、市として引き続き支援を実施する。
総合計画の位置づけ									
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2%	79.2%			
個別目標	高齢者が生きがいを持ち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】							
		R5決算額	190	190					
個別目標の方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R6決算見込額		190	190				
		R7予算額		190	190				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業		地域の誰もが住み慣れた地域で安心して暮ら続けられるよう、市内4か所にコミュニティソーシャルワーカーを配置し、相談、情報、援助、ケア、つなぐ機能の発揮、関係者との連携の実現を図る。又はその相談・援助等の一環として相談や支援を要する者の福祉の向上を図る生活の実現のための活動づくりとともに、地域の健康福祉セーフティネット構築に向けた取組を行うことにより、本市の地域福祉の増進を図る。 地域活動やボランティア活動への参加者が増えたという市民の割合		指標	総計の現状値	R6実績値	支援を要するあらゆる者からの相談を受け、各関係機関へのつなぎを行うことで、住み慣れた地域において安心して、自立した生活ができるとともに、福祉関係団体や地域の住民との連携を図ることで、ネットワークの構築に向けた取組につながっており、地域福祉の推進に大きく寄与している。		支援を要するあらゆる者からの相談を受け、各関係機関へのつなぎを行うことで、住み慣れた地域において安心して、自立した生活ができるとともに、地域共生社会の実現に向けた体制整備に不可欠な事業であり、継続実施する。
総合計画の位置づけ									
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			地域活動やボランティア活動への参加者が増えたという市民の割合	35.4%	34.4%			
個別目標	誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち	事業費（うち市負担額）【千円】		個別援助（見守り友愛訪問）活動	11,454	10,580			
		R5決算額	23,200	6,206					
個別目標の方向性	地域交流拠点となる場づくりと地域福祉に関わる団体への活動支援を行います	R6決算見込額		23,274	6,271				
		R7予算額		23,199	157				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
老人集会所維持管理事業		高齢社会を豊かで活のあるものにするため、老人クラブ活動を促進するとともに、同じ趣味や興味をもつ高齢者が集まり交流を行うことで、仲間づくりや生きがいづくりの活動の場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。 市内12か所の老人集会所（長寿園）の使用に係る運営管理及び維持管理業務を行う。		指標	総計の現状値	R6実績値	老人クラブ活動を促進するとともに、同じ趣味や興味をもつ高齢者等が交流し自主活動を行うことで、仲間づくりや生きがいづくりの活動の場として高齢者福祉の向上に寄与している。		施設の老朽化が著しい。毎年、限られた財源の中で各施設の修繕に努めているが、全体的に老朽化が進んでいるため、泉大津市公共施設適正配置計画に示された各施設の後方の方向性の実現をめざす。
総合計画の位置づけ									
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2%	79.2%			
個別目標	高齢者が生きがいを持ち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】							
		R5決算額	14,380	14,377					
個別目標の方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R6決算見込額		16,689	15,704				
		R7予算額		21,006	17,665				

事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
総合福祉センター管理運営事業		市内に在住の高齢者、障がい者の社会参加を促進し、生きがいと健康づくりに資するとともに、各種福祉団体の活動の場を提供し、市民福祉の向上を図る。			指標	総計の現状値	R6実績値	本市の高齢者等の交流や生きがいづくり及び各種福祉団体の活動の拠点施設として、多くの利用に供され、地域福祉活動の推進に寄与する機能を発揮している。令和6年度に総合福祉センターの大規模改修を実施した。	高齢者等の交流や生きがいづくり及び各種福祉団体の活動の拠点施設として、多くの市民に利用されている施設の管理運営事業であることから、継続実施していく。
					地域活動やボランティア活動への参加者が増えたと思う市民の割合	35.4%	34.4%		
					個別援助（見守り友愛訪問）活動	11,454	10,580		
総合計画の位置づけ		指定管理者を選定し施設の管理及び事業計画に基づき高齢者大学、各種講座、各種相談業務等を実施する。							
基本目標		みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち							
個別目標		誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち							
個別目標の方向性		事業費（うち市負担額）【千円】							
		R5決算額	27,717	27,716					
		R6決算見込額	19,858	19,858					
		R7予算額	38,432	38,422					
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
市内浴場業者助成事業		高齢者や障がい者が心身のリフレッシュと健康増進とともに、交流を図ることで健康福祉の向上を図る総合福祉センター浴場での無料入浴サービス事業を実施するにあたり、浴場組合に対し助成金を交付し、公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律に基づき、公衆浴場の経営の安定を図るとともに、住民の利用機会の確保に努める。概ね60歳以上の高齢者や障がい者を対象に週4回総合福祉センターの浴場で無料入浴サービス事業を実施するにあたり、浴場組合に対し前年度の福祉センター浴場利用者数に応じ助成金を交付する。			指標	総計の現状値	R6実績値	福祉センターでの無料入浴サービス事業の実施が、高齢者等の心身の健康保持や地域住民との交流、社会参加の機会が確保される事業であるため、協力者である市内公衆浴場への影響等を勘案し浴場組合へ助成を行うことで、公衆浴場の経営安定等に一定寄与している。	無料入浴サービスの実施が、高齢者等の心身の健康保持や地域住民との交流、社会参加の機会確保に寄与しており、協力者である市内公衆浴場の経営安定のために、浴場組合への助成を引き続き行う。
					地域活動やボランティア活動への参加者が増えたと思う市民の割合	35.4%	34.4%		
					個別援助（見守り友愛訪問）活動	11,454	10,580		
総合計画の位置づけ		概ね60歳以上の高齢者や障がい者を対象に週4回総合福祉センターの浴場で無料入浴サービス事業を実施するにあたり、浴場組合に対し前年度の福祉センター浴場利用者数に応じ助成金を交付する。							
基本目標		みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち							
個別目標		誰もが社会の一員として手と手を取りあい支えあうまち							
個別目標の方向性		事業費（うち市負担額）【千円】							
		R5決算額	1,183	1,183					
		R6決算見込額	1,183	1,183					
		R7予算額	1,349	1,349					